

## 最低制限価格の算出方法(委託業務)

・次頁の算定例1)業務が一つの場合の例、2)複数の設計を含む場合の例、3)測量と設計を含む場合の例を参照してください。

### ・質問書Q&A

Q1: 地質調査について、参考資料の内訳書の表紙に示してある諸経費区分欄に”設計業務”との記載があるが、最低制限価格の算出に当たって、解析等調査業務費として扱っているのか、設計業務として取り扱っているのか

A1: 地質調査で発注する場合は、解析等調査業務費として一括して取り扱っています。経費算出の諸経費が設計業務となるためこのような表記となっておりますが、平成30年5月1日以降の起工分については、参考資料の設計書積算条件の諸経費区分、内訳書の該当頁の諸経費区分の表記を”解析等調査業務費”の表記に改めております。

Q2: 設計の場合、内訳書から各々の経費を算出するが、参考資料の内訳書の各費目や内訳書の各区分(直接人件費、直接経費、その他原価、一般管理費等)の金額の端数処理の取り扱い方は?

A2: 内訳書の各費目(直接費計、間接費計、その他原価、一般管理費等)は積算基準書(参考資料)第1編総則に示すとおり、1,000円単位として積算の段階で1,000円未満を切り捨てています。また、最低制限価格を算出するための各区分(直接人件費、直接経費、その他原価、一般管理費等)は千円単位となります。

Q3: 複数の施設に係る設計の場合、最低制限価格の算定は、施設毎に最低制限価格を算出して合算するのか。また、測量と設計といった複数の業務が含まれる場合は各々で、計算するのか?

A3: 添付資料の 2)に示す通り、複数の同一業務(設計が複数)の場合、各々の区分毎に(直接人件費、直接経費、その他原価、一般管理費)合算して、算入率を掛けています。また、3)に示す通り、複数の業務を含む場合、各々の業務毎、区分毎(直接測量費、測量調査費、諸経費及び直接人件費、直接経費、その他原価、一般管理費)に算入率を掛けて算出します。

Q4: 地質調査の印刷製本費は、参考資料では間接調査費に計上されているが、最低制限価格の算出では直接調査費に計上するのか。

A4: 印刷製本費及び電子成果品作成費は、最低制限価格の算出においては直接調査費に加算して計上し、間接調査費からは減額することとなります。なお、設計の場合、印刷製本費及び電子成果品作成費は直接経費に含まれます。

## 1) 業務が一つの場合の例

### 1) 測量

業務 区分	測量a	合計(α)	算入率(β)	最低制限設計価格(各項目α×βの総和=γ)
①直接測量費	①a w, www, 000	Σ①=①a =w, www, 000	100%	=W, WWW, 000
②測量調査費	②a q, qq, 000	Σ②=②a =q, qq, 000	100%	=Q, QQQ, 000
③諸経費	③a u, uu, 000	Σ③=③a =u, uu, 000	48%	=U', U'U'U', U'U'O
合計	a測量金額計 Σ①~③a =●, ●●, ●●, 000			Σγ=EE, EEE, EEO =EE, EEE, 000 ※千円止め(切捨)

最低制限価格: EE, EEE, 000 × ランダム係数 = FF, FFF, FFF ÷ FF, FFF, 000 (千円止め(切捨))

①a、②a、③aは  
千円止め(切捨)

①~③に対応した各々のγは  
1円止め(切捨)

Σγは、千円止め(切捨)  
ただし、設定範囲に収まらない場合は  
補正を行う(別途通知参照)

### 2) 設計(土木関係コンサルタント)

業務 区分	設計b	合計(α)	算入率(β)	最低制限設計価格(各項目α×βの総和=γ)
④直接人件	④b x, xxx, 000	Σ④=④b =x, xxx, 000	100%	=X, XXX, 000
⑤直接経費	⑤b y, yy, 000	Σ⑤=⑤b =y, yy, 000	100%	=Y, YYY, 000
⑥その他原	⑥b p, pp, 000	Σ⑥=⑥b =p, pp, 000	90%	=P', P'P'P', P'O
⑦一般管理費等	⑦b g, gg, 000	Σ⑦=⑦b =g, gg, 000	48%	=G', G'G'G', G'G'O
合計	b設計金額計 Σ④~⑦b =△, △△, △△, 000			Σγ=EE, EEE, EEO =EE, EEE, 000 ※千円止め(切捨)

最低制限価格: EE, EEE, 000 × ランダム係数 = FF, FFF, FFF ÷ FF, FFF, 000 (千円止め(切捨))

④b、⑤b、⑥b、⑦bは  
千円止め(切捨)

④~⑦に対応した各々のγは  
1円止め(切捨)

Σγは、千円止め(切捨)  
ただし、設定範囲に収まらない場合は  
補正を行う(別途通知参照)

### 3) 地質調査

業務 区分	地質調査c	合計(α)	算入率(β)	最低制限設計価格(各項目α×βの総和=γ)
⑧直接調査費	⑧c s, sss, 000	Σ⑧=⑧c =s, sss, 000	100%	=S, SSS, 000
⑨間接調査費	⑨c d, dd, 000	Σ⑨=⑨c =d, dd, 000	90%	=D', D'D'D', D'O
⑩解析等調査業務費	⑩c m, mm, 000	Σ⑩=⑩c =m, mm, 000	80%	=M', M'M'M', M'O
⑪諸経費	⑪c k, kk, 000	Σ⑪=⑪c =k, kk, 000	48%	=K', K'K'K', K'K'O
合計	c調査金額計 Σ⑧~⑪c =□, □□, □□, 000			Σγ=EE, EEE, EEO =EE, EEE, 000 ※千円止め(切捨)

最低制限価格: EE, EEE, 000 × ランダム係数 = FF, FFF, FFF ÷ FF, FFF, 000 (千円止め(切捨))

⑧c、⑨c、⑩c、⑪cは  
千円止め(切捨)

⑧~⑪に対応した各々のγは  
1円止め(切捨)

Σγは、千円止め(切捨)  
ただし、設定範囲に収まらない場合は  
補正を行う(別途通知参照)

4) 設計(建築関係コンサルタント)

区分	業務	設計b	合計(α)	算入率(β)	最低制限設計価格(各項目 α × β の総和 = γ)
⑫直接人件		⑫b x,xxx,000	Σ ⑫ = ⑫b = x,xxx,000	100%	= X, XXX, 000
⑬特別経費		⑬b y,yyy,000	Σ ⑬ = ⑬b = y,yyy,000	100%	= Y, YYY, 000
⑭技術料等経費		⑭b p,ppp,000	Σ ⑭ = ⑭b = p,ppp,000	60%	= P', P'P'P', P'OO
⑮諸経費		⑮b g,ggg,000	Σ ⑮ = ⑮b = g,ggg,000	60%	= G', G'G'G', G'G'O
合計		b設計金額計 Σ ⑫~⑮b = Δ, ΔΔΔ, 000			Σ γ = EE, EEE, EEO ≒ <u>EE, EEE, 000</u> ※千円止め(切捨)

⑫b、⑬b、⑭b、⑮bは  
千円止め(切捨)

⑫~⑮に対応した各々のγは  
1円止め(切捨)

Σ γ は、千円止め(切捨)  
ただし、設定範囲に収まらない場合は  
補正を行う(別途通知参照)

最低制限価格: EE, EEE, 000 × ランダム係数 = FF, FFF, FFF ≒ FF, FFF, 000 (千円止め(切捨))

2) 複数の設計を含む場合の例(実施設計2つ(a,b)、基本設計2つ(c,d)の計4つの同一業務の場合)

(算入率(β)は土木関係コンサルタントの場合)

区分	業務	実施設計a	実施設計b	基本設計c	基本設計d	合計(α)	算入率(β)	最低制限設計価格(各項目 α × β の総和 = γ)
①直接人件費		①a www,000	①b xxx,000	①c yyyy,000	①d zzz,000	Σ ① = ①a + ①b + ①c + ①d = A, AAA, 000	100%	= A, AAA, 000
②直接経費		②a qqq,000	②b eee,000	②c rrr,000	②d ttt,000	Σ ② = ②a + ②b + ②c + ②d = B, BBB, 000	100%	= B, BBB, 000
③その他原価		③a uuu,000	③b ppp,000	③c sss,000	③d nnn,000	Σ ③ = ③a + ③b + ③c + ③d = C, CCC, 000	90%	= C', C'C'C', C'OO
④一般管理費等		④a fff,000	④b ggg,000	④c hhh,000	④d kkk,000	Σ ④ = ④a + ④b + ④c + ④d = D, DDD, 000	48%	= D', D'D'D', D'D'O
合計		a設計金額計 Σ ①~④a = ●●●●, 000	b設計金額計 Σ ①~④b = Δ, ΔΔΔ, 000	c設計金額計 Σ ①~④c = □, □□□, 000	d設計金額計 Σ ①~④d = ◎, ◎◎◎, 000			Σ γ = EE, EEE, EEO ≒ <u>EE, EEE, 000</u> ※千円止め(切捨)

Σ γ は、設定範囲に収まらない場合は補正を行う(別途通知参照)

最低制限価格: EE, EEE, 000 × ランダム係数 = FF, FFF, FFF ≒ FF, FFF, 000 (千円止め(切捨))

### 3) 測量と設計を含む場合の例(測量1つ、設計1つの計2つの異なる業務の場合)

業務 区分	測量a	設計b	合計(α)	算入率(β)	最低制限設計価格(各項目 α × β の総和 = γ)
①直接測量費	①a w,www,000		Σ ①=①a =w,www,000	100%	=W, WWW, 000
②測量調査費	②a q,qqq,000		Σ ②=②a =q,qqq,000	100%	=Q, QQQ, 000
③諸経費	③a u,uuu,000		Σ ③=③a =u,uuu,000	48%	=U', U'U'U', U'U'O
					Σ γ ①~③は、設定範囲に収まらない場合は補正を行う(別途通知参照)
④直接人件		④b x,xxx,000	Σ ④=④b =x,xxx,000	100%	=X', X'X'X', 000
⑤直接経費		⑤b y,yyy,000	Σ ⑤=⑤b =y,yyy,000	100%	=Y, YYY, 000
⑥その他原		⑥b p,ppp,000	Σ ⑥=⑥b =p,ppp,000	90%	=P', P'P'P', P'O0
⑦一般管理費等		⑦b g,ggg,000	Σ ⑦=⑦b =g,ggg,000	48%	=G', G'G'G', G'G'O
					Σ γ ④~⑦は、設定範囲に収まらない場合は補正を行う(別途通知参照)
合計	a設計金額計 Σ ①~③a =●,●●●,000	b設計金額計 Σ ④~⑦b =△,△△△,000			Σ γ =EE, EEE, EEO ≒ <u>EE, EEE, 000</u> ※千円止め(切捨)

最低制限価格:

EE, EEE, 000 × ランダム係数 = FF, FFF, FFF ≒ FF, FFF, 000 (千円止め(切捨))